

遠隔授業支援奨学金等

○遠隔授業支援奨学金の給付

新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴う経済的負担を軽減するため、全学生に一人あたり2万円の「遠隔授業支援特別奨学金」を給付し、全学生が遠隔授業を受講するための学習環境を整備し、教育を受ける機会を逸することのないよう、大学として支援する。

また、大学院生についても社会人大学院生以外の学生には、同様の給付を実施し、支援を行う。

<給付対象学生>

医学科	682人	
看護学科	338人	
看護学研究科	10人	
計	1,030人	<u>20,600千円</u> ※「未来への飛躍基金」

○授業時間にPC又はタブレットを専有できない学生へPCを貸与

授業時間にPC又はタブレットを専有できる学生とできない学生間の学修環境に格差を是正し、大学として均一な学修機会を提供するため、授業時間にPC又はタブレットを専有できない学生へPCを貸与する。

<貸与可能台数>

- 30台 (医学科同窓会からの寄付)
- 10台 (「未来への飛躍」基金)
- 20台 (図書館貸出用)

合計 60台

○遠隔授業を実施するために必要な機器（Webカメラ及び音声機器）の整備

教員が遠隔授業を実施するために必要なWebカメラ及びマイク等の音声機器を大学として整備し、各教員へ配布を行う。

遠隔授業に係る機器整備 (医学科同窓会からの寄付) 652千円